

No.2	高度化		
氏名	平賀 智佳	経済学部	4回生
1. 出願時のテーマ・目標を具体的に記述してください。			
日本にいながら生きた外国語を学ぶ、外国語を学びたい人と日本を知りたい外国人のマッチングサービスを作る			
2. 上述のテーマ・目標を実現するために実施した計画を具体的に記述してください。			
<p>・サイト作成 共同でやっていたプログラマー中心にサイト構築をし、ツアーを組んだ。オンラインで行えることを模索し、10人の日本人学生、10人の外国人にヒアリングを行った。</p> <p>・Instagram FBグループ・サイトへの流入元としてターゲットに有益な情報を発信した。</p> <p>・Facebookグループ 運営側として投稿・シェアを続け、コミュニティ内の人々同士でコミュニケーションがうまれるように工夫した。</p>			
5. 今回（今年度）の取り組みについて、今後の活動展開と展望を記述してください。			
4月からの就職を機に、大きな活動することはストップするが、個人的に国際交流を増やす活動をしていく。また、コロナの状況次第ではオフラインイベントも企画したい。			
6. 今回（今年度）の取り組みは、今後の学びや進路にどのように影響しますか。			
今後就職した後も、同じような課題を解決できるよう、主体ではなくとも協力できるようになりたいと思うようになった。			
7. 今回（今年度）の活動が周囲に与えた影響（社会・周囲）への貢献・還元の点で記述してください。			
社会への大きな影響を与えることはできなかったが、身近な範囲での個人の留学のサポートができた。			

3. 個人の成長の軌跡3-1. 取り組みの過程でどのようなことがあったのか、グラフを作成してください。

3-2. グラフで書いた☆（個人がもっとも成長したと思うポイント）では、その過程で学んだこと、気づいたことについて具体的に書いてください。

コロナ禍が想像以上に長引いたことで当初やりたかったことができず、また他に良い類似サービスがみつかったりと自分がやる意味を見失っていた中、友人と話しているうちに、必ずしも社会に大きな影響を与える必要はなくて、個人の範囲で動くことで十分に人の手助けができると気づいた。目標が大幅に変わることもあったが、適材適所の大切さを学んだ。

3-3. “今回（今年度）の取り組み”と“正課の学びや取り組み”は、どのような関連や影響（相互作用）がありましたか？

成果に繋がることはなかったが、今後の活動に活かすことができると思う。

4. 本奨学金を受給したことで、以下の項目についてどのような影響を与えたか5段階で評価してください。（該当ナンバーに○）
また、併せて評価の理由も書いてください。評価例：【 1（達成できなかった） ← 3（どちらともいえない） → 5（達成できた） 】

① 目標の達成度	1
<理由> 当初、社会に大きな影響を与えたいと、大きな目標を掲げていたため、目標・計画達成度としては芳しくない結果となってしまった。	
② 計画の達成度	1
<理由> 当初、社会に大きな影響を与えたいと、大きな目標を掲げていたため、目標・計画達成度としては芳しくない結果となってしまった。	
③ 取り組みを通じた自己成長	4
<理由> 目標・計画を達成する難しさはもちろんであるが、適切な設定をすることの大切さを学んだ。	

10. 今年度の取り組みを通じて最も身についたと思う力について、具体的に記載してください。9の設問で回答した力でも、それ以外でも構いません。

① 身についた力	リスク管理能力
② ①で記述した力について具体的に説明してください	コロナ禍もあり予定通りに物事がすすまなかったとき、活動範囲を見直すことができた。副次効果として、考え直した結果やるべきことがシャープになり必要なことに力を注ぐことができた。
③ なぜその力を身につけることが出来たのか、成長を手助け・促進させた要因を記載してください	奨学金をいただいていたおかげで責任感がうまれた。